

平成27年度 AMP 寄付事業報告

近畿2府県の3大学へ22点の美術作品を17人の作家から御寄贈いただき設置いたしました。

4月

京都大学大学院生存学科思修館本館「東一条館」へ9作品。

NHKEテレでも注目放映された京都大学の新しい試み、縦割りの学部を無くした大学院大学思修館本館は大小の講義室の他最上階には内外の教授陣の宿泊施設が備わっています。1階の美術作品が展示されているフロアは市民に開放されており、外の2つ彫刻作品と共に近隣の人々にも鑑賞していただいています。

御影石彫刻	2点
日本画	1点
陶	3点
漆	1点
染色	1点
織	1点



5月

京都大学大学院生存学科思修館本館「東一条館」に置いて作家交流会を。

館長が思修館の寮施設「廣志房」「船哲房」と本館へ寄贈くださった作家を招待され、交流会が開かれその手伝いをしました。大学側と、また多様な作家同士が交流する機会は今までになかったとの事で大変好評でした。

10月

立命館大学琵琶湖・草津キャンパス生命科学部へ10点。

琵琶湖に因み「水」、キャンパス下に眠る「遺跡」、学部に因んだ「命」などをテーマにした作品のご寄贈を主にお願ひ致しました。

日本画	1点
油彩画	3点
彫刻	1点
染色	2点
織	1点
陶	2点



3月

京都学園大学太秦キャンパスへ3点。

京都学園大学太秦キャンパスは京都市営地下鉄 太秦天神川駅近くに新設され、地域に開かれ、地域に溶け込み、地域と協働する知の拠点にと市民にも開放されたキャンパスです。

油彩画	2点
染色	1点